

牧草に含まれる放射性物質の検査結果について

平成23年5月15日
畜産振興課

県内5ヵ所で採取した牧草について、放射性物質の検査をしたところ、全てにおいて農林水産省が設定した暫定許容値を上回る値は検出されませんでしたのでお知らせします。

1. 検査結果

No	採取日	品目	採取地	検査結果（単位：ベクレル/kg）	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
1	5月14日	牧草	鹿角市	不検出	11
2	5月14日	牧草	北秋田市	不検出	3.4
3	5月14日	牧草	大潟村	不検出	7.4
4	5月14日	牧草	大仙市	不検出	6.4
5	5月14日	牧草	湯沢市	4.5	28

【参考】牧草等の放射性物質の暫定許容値（農林水産省）

区分	放射性ヨウ素	放射性セシウム
乳用牛（経産牛及び初回交配以降の牛）	70	300
肥育牛（出荷前15ヶ月程度以降の牛）	農産物で出荷制限が行われていない地域で生産された粗飼料	300
その他の牛（乳用牛及び肥育牛以外の牛）		5,000

※暫定許容値とは、給与される粗飼料中に含まれることが許容される放射性物質の最大値のこと（単位：ベクレル/kg）

2. 今後の対応

例年どおり放牧の実施及び牧草の給与を行っても問題が無いことを、畜産農家に周知するとともに、引き続き大気中の放射線量を注視し、異常があった場合は、改めて牧草等の検査を行うこととしております。